

【丸亀城】城泊の文化体験をもっと身近に 国登録有形文化財「延寿閣別館」を1日1組限定で貸切提供 「丸亀城 延寿閣別館 Kazeno Heritage」宿泊プラン受付開始

風のヘリテージ株式会社（所在地：京都府京都市、代表取締役：他力野 淳）は、2026年7月9日に正式に国登録有形文化財となった「延寿閣別館」を活用した宿泊施設「丸亀城 延寿閣別館 Kazeno Heritage」（所在地：香川県丸亀市）にて、2026年8月1日（土）より宿泊プランの予約受付を開始し、9月1日（火）から宿泊受け入れを開始します。
これまで丸亀城内の城泊事業「丸亀城キャッスルエクスペリエンス」で宿泊空間として活用されてきた「延寿閣別館」に一棟貸しで滞在できる新たな滞在スタイルとして展開いたします。



■ 国登録有形文化財「延寿閣別館」、京極家ゆかりの歴史的空間を旅の拠点に

「延寿閣別館」は、昭和8年（1933年）に、丸亀城内三の丸に迎賓館の貴賓室として建設された建物で現在は国登録有形文化財となっています。丸亀藩主であった京極家が東京・麻布に構えた子爵邸より、床まわりや天井、長押、飾り金具などの部材を譲り受けました。

これまで「丸亀城キャッスルエクスペリエンス」の宿泊者専用空間として活用されてきた延寿閣別館で、「丸亀城延寿閣別館シンプルステイ」の提供を開始します。1日1組限定・一棟貸切のヴィラとしてご利用いただける宿泊プランで、食事や文化体験をオプションメニューとして、旅程や滞在目的に合わせて自由に選択できます。文化財建築を拠点に丸亀や瀬戸内を巡る新たな滞在スタイルをお楽しみください。

■ 本プランの特徴、魅力

■ 城郭の佇まいと調和し、意匠に囲まれた空間を一棟貸切で滞在できる

丸亀城跡三の丸の高石垣上に位置する延寿閣別館は、城郭内で滞在できる希少な環境です。

南辺に配された桜材の広縁からは、高台ならではの開放感とともに、讃岐富士（飯野山）や丸亀のまち並みや讃岐平野の広がりを遠くに望むことができます。

書院造を基調とした空間に、屋久杉の二重竿縁天井、桐文様の欄間、桜材の広縁や雪見ガラスなど、当時の意匠が今も受け継がれています。



■ 滞在スタイルに合わせて選べる文化体験

滞在をより深く、自分らしく彩るための選択肢として、これまで丸亀城での城泊事業「丸亀城キャスルエクスペリエンス」で提供してきた文化体験の中から、旅程や滞在目的に合わせて自由に組み合わせることができるようになりました。

丸亀太鼓保存会による歓迎演奏や、一般開城後の天守貸切案内、丸亀うちわ作り体験など、丸亀ならではの文化に触れる体験を、ご希望に応じてお選びいただけます。

必要なものだけを選択することで、連泊や瀬戸内周遊など、多様な旅程にも対応しやすい滞在スタイルとなりました。



■ 丸亀城での城泊事業に続く、新たな滞在スタイル

本プランは、丸亀市が進める城泊事業の取り組みから生まれた新たな滞在スタイルです。歴史的建造物の保存・活用と観光まちづくりを進めながら、城泊事業で培ってきた宿泊空間を、より多様な滞在ニーズに応える形で展開いたします。



■ プラン概要

施設名：丸亀城 延寿閣別館 Kazeno Heritage

所在地：香川県丸亀市一番丁（丸亀城内三の丸）

客室仕様：ベッドルーム、リビングルーム、プライベート庭園、定員1～4名、一棟貸切

販売開始日：2026年8月1日（土）

宿泊開始日：2026年9月1日（火）

販売価格：1泊あたり2名利用時 275,000円、3名利用時 302,500円、4名利用時 330,000円 ※税込価格

予約方法：下記お申し込みフォームよりご希望日、ご利用人数等をお送りください。公式ウェブサイトからのご予約受付も順次開始予定です。

お申し込みフォーム：<https://form.run/@vmc-2wz5N04QjJgDKU2OSYaQ>

選択可能な文化体験・アクティビティ一覧

※価格はすべて税込です。

■丸亀城キャスルエクスペリエンスでも提供している文化体験

丸亀太鼓保存会によるウエルカム演奏・太鼓打ち鳴らし体験：45,000円～

閉城後の天守貸切案内（案内約30分）：15,000円～

丸亀うちわ作り体験：30,000円～

家元による煎茶体験：60,000円～

■その他、提供予定のアクティビティ

- ・瀬戸内プライベートクルーズ
- ・和菓子作り
- ・香川漆器 堆漆ペンダントづくり
- ・讃岐のり染

■ お部屋で楽しむ夕食（オプション）



滞在中の夕食は、地元料理店による夕食をお部屋でゆっくりとお楽しみいただけます。

地元料理店による夕食
（ドリンク別、2名様より承ります） 20,000円/名～

※イメージ図

■ 延寿閣別館について

延寿閣別館は、昭和8年（1933年）に丸亀城内三の丸に建設された木造石場建ての歴史的建築です。名称は、第6代藩主・京極高朗の隠居部屋に由来します。その整備に際し、東京麻布にあった子爵・京極高修邸の意匠や部材を譲り受け、貴賓室として移築・建設されました。

寄棟造・棧瓦葺の主屋を銅板一文字葺の下屋が囲む構造で、玄関には入母屋造の屋根形式や光を取り入れる月見窓が施されています。書院造を基本に素材や仕様を厳選し、旧大名家住宅の格式を保つ空間です。



丸亀城 延寿閣別館 Kazeno Heritage 公式サイト

<https://www.kazenoheritage.jp/hotels/marugame-enjyukaku/>

丸亀城 延寿閣別館 Kazeno Heritage 公式Instagram

<https://www.instagram.com/marugamecastle.kazenoheritage/>

丸亀城キャスルエクスペリエンス 公式サイト

<https://marugame-castle.com/>

■ 風のヘリテージ株式会社について

風のヘリテージ株式会社は、バリューマネジメントグループにおいてホテル運営および観光まちづくり事業を担う企業です。「文化を紡ぐ」をパーパスに掲げ、税金に依存しない歴史的建造物の保存・利活用モデルを構築することで、持続可能なまちづくりと文化継承の実現を目指しています。2005年のグループ設立以来、城郭・史跡・文化財といった「観る」対象であった歴史的資源を、ホテルやレストラン、ユニークベニユーとして「必要とされ、活用できる」場へと転換してまいりました。2015年にはまち全体をホテルと見立てる「分散型ホテル」を、2020年には日本初の「キャッスルスティ（城泊）」を開始するなど、歴史的建造物の保存を可能にする革新的な事業モデルを社会実装し、2026年3月現在、グループが保存・利活用を手掛ける歴史的建造物は119棟にのぼります。

当社は、2023年バリューマネジメント株式会社より会社分割により設立し、2026年2月14日に現社名へと変更。新ブランドシリーズ「Kazeno Heritage」のもと、旅行の在り方を「消費」から「回復と再生のための滞在」へと進化させ、その土地に流れる文化を次代へつなぐ事業展開を加速させています。

■ 会社概要

会社名：風のヘリテージ株式会社

URL：<https://www.kazenoheritage.jp/company/>

設立：2023年8月1日（バリューマネジメント株式会社の会社分割により設立）

代表：代表取締役 他力野 淳

所在地：京都府京都市

事業内容：歴史的資源を活用した観光まちづくり・歴史的建造物の利活用

【本件に関する報道機関向けお問い合わせ先】

風のヘリテージ株式会社・バリューマネジメント株式会社 広報窓口

Email：press@vmc.co.jp

TEL：06-6371-2700（両社代表回線）